

9. ボーク

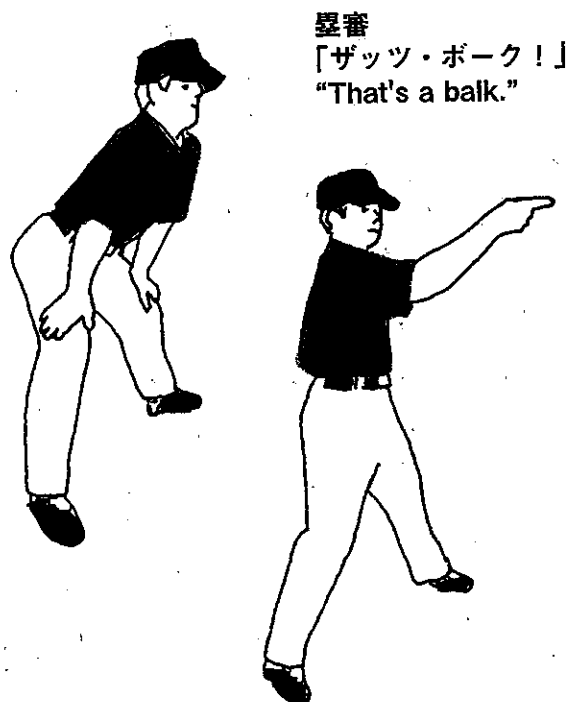
*球審は「ザッツ・ボーク」と発声するのみで、とくに動作はしない。そして、プレイが一段落してからタイムをかけ、ボークの処置をとる。

*塁審は、右手で投手を指差しながら、「ザッツ・ボーク」と発声し、そして、プレイが一段落してからタイムをかけ、ボークの処置をとる。

塁審

「タイム！」

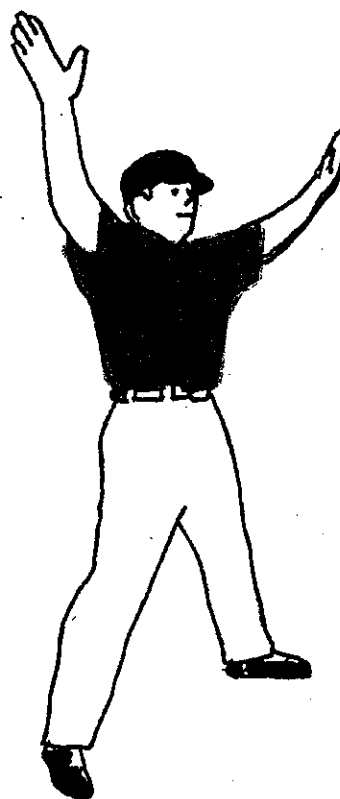
(プレイが一段落するまでタイムをかけないこと)



塁審

「ザッツ・ボーク！」

“That's a balk.”



28

10. 塁審の構え方

塁審は、

1. 一球ごとにセットポジションで構える。

*ただし走者がいないときは、スタンディング・セットポジション(立ったままの姿勢で、ひざを少し曲げて構える)でもよい。

2. プレイの判定のときにはセットポジションで構える。

セットポジションの構え方：

1. ひざを軽く曲げる。腰を曲げない。
2. 両手をひざまたは太ももの上に置く(インズ・オン・ニーズ)。両脚の内側に置かない。
3. 頭を上げる。頭を落とさない。
4. ひじをまっすぐに。
5. 肩の力を抜いて。リラックスして。
6. 重心は前に置く。機敏に動けるように。

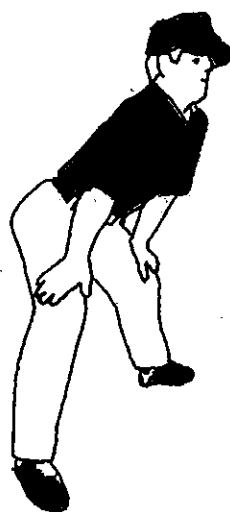
判定の3大ポイント：

- ①判定するときは止まって両ひざに軽く手を置きプレイを見極める。
- ②距離を一步近づきより、一步動いて良い角度をとるように心がける。
- ③いつでも次にどのようなプレイが起きるかを想像しながら行動する。

29

正しい構え方

- ・視野を広く。
- ・プレイに正対する。



間違った構え方